エコポイント対象工事向けの安全掲示板。左は取り組みを示す旗

# 「植林プロジェクト」展開
# 指定製品利用で工事現場の社会貢献に
## ビジネスモデル特許を申請

ゼストシステム

【旭川】ゼストシステム（旭川、安井文期社長）は、同社指定の木製品を利用することが工事現場の社会貢献・環境イニシアチブに結びつく「植林プロジェクト」を開始した。対象商品を購入またはレンタルすることでポイント（エコポイント）がもらえ、その現場が終了した時点での累積ポイント分を顧客に代わって植林し、証明書も発行する制度で、ビジネスモデル特許を申請している。

同社の商品は、木製の安全掲示板、立て看板、バリケード、各種現場施設などの建設資材。景観に配慮したデザインで現場のイメージアップに役立ち、木製品のため金属や合成樹脂製品と比べて製造時のエネルギー消費が少なく、現場対策にもなることが大きなセールスポイント。「植林プロジェクト」は、本来持つ環境へのやさしさをステップアップさせ、商品の利用者が植林による二酸化炭素削減、資源の循環型社会構築に参加できる仕組みとしたもの。

現場ごとのポイント制で、5月1日以降の利用分から適用している。1000㌘につき1本植林する。例えば、安全掲示板のSPS3連だとレンタル1カ月300㌘で、4カ月利用すれば1200㌘になり植林は1、2本分、購入した場合は3000㌘で3本分となる。ポイントをほかの現場に移行することはできない。

プロジェクト開始に先立ち、山林雑収地などの用地を20万平方㍍取得し、2007年度、旭川市江丹別に1万5000本の植林を済ませており、本年度はさらに1万本を植林する予定。これらが、顧客の植林分となる。

企業評価に社会貢献活動が大きく影響するようになり、総合評価方式による入札でも環境対策、社会貢献が評価されることから、同社では「お客さまの役に立てる制度」と自負している。

国土交通省のNETIS（新技術情報提供システム）への申請も準備中。対象商品など詳細は同社ホームページ（http://www.gest.co.jp）へ。

▽問い合わせ先＝同社（旭川市永山13の3の17）、☎0166（23）0555